

天王森通信

2024年4.5.6月号 No.122 発行：天王森泉公園運営委員会

写真【公園内の「湧水の森」にある横浜では貴重な「わさび田」のワサビの花が咲きました。】

春を迎えて

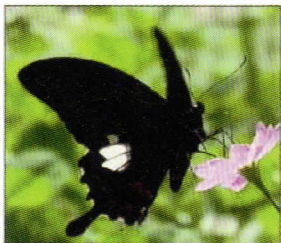
運営委員会会長 角本 等

今年は、3月の始めにかけて長めの寒の戻りがありました。その影響と思われませんが、当公園の見晴らしの丘にある、江戸彼岸桜が3月27日になっても咲いていません。枝いっぱい咲くコブシの花も少しだけです。この時期は、ここから眺める春の景色は、木々の花がいっぱい咲いて素晴らしい眺めで毎年楽しみにしています。遅れている代わり、時が来たら一気に咲き誇ることでしょう。同様に、竹の子も土の中から顔を出してくれません。行事の「竹の子まつり」も1週間延期し4月14日(日)に開催致します。お待ちしております。

この4月から春と共に公園として、新しい令和6年度が始まります。当公園は、横浜市より指定管理者として地域の住人がボランティアで運営しています。主な活動として、里山の自然環境の維持、生物多様性の保全、および楽しく伝統的な文化を継承する多くのイベントを開催して、楽しく安全で快適に過ごせる公園として努めてまいります。ぜひ、来園され、楽しい春のひと時をお過ごしください。

[野の花苑]花と昆虫

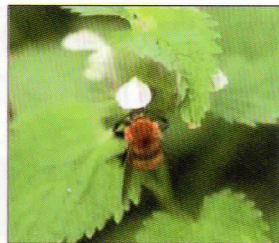
春の[野の花苑]には色々な形の花が咲いています。この形は受粉がうまくできるような仕組みになっています。その仕組みに合った虫たちが、甘い蜜を吸いに来たり、タンパク源たっぷりの花粉を求めに来て、ついでに受粉を成功させていきます。このような花と昆虫の関係を、のんびりと眺めるひと時を過ごされてはいかがでしょうか。
by 風露草



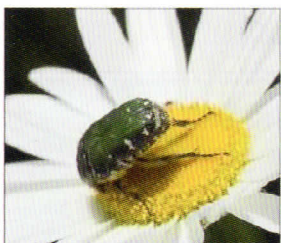
ミヤコウスレに
モンキアゲハ



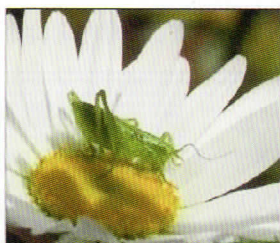
キジムシロに
ピロードツリアブ



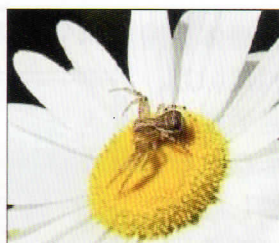
オドリコソウに
マルハナバチ



マーガレットの花
粉を食べる
コアオハナムグリ



花粉を食べる
バッタの幼虫



花にくる虫を狙
うクモ

天王森泉公園行事カレンダー詳細
はホームページを参照ください。



「生き物調査観察会」
4月2日(火) 自由参加
モニタリング調査
毎月第1火曜日を予定



「春の花を楽しむ会」
4月6日(土) 参加予約
当日参加も可能
春の草花は種類も豊富です



「竹の子まつり」
4月14日(日) 自由参加
竹の子・竹の子汁販売
竹の子掘り(事前予約20組)



「春の野鳥観察」
4月29日(月休日)参加予約
田んぼ・森・水辺などに
飛来する春の野鳥観察会



「五月まつり」
5月5日(日休日) 自由参加
こいのぼり、五月人形、餅
つきで子供の日を祝う



「竹林でお茶会」
5月16日(木) 参加予約
竹林でお茶を飲みながら
音楽を聴く会(篠笛)



「大人の竹細工・竹灯り・
足ふみ」
5月12日(日) 参加予約
伐採竹の再利用体験



「田植え体験」
5月25日(土) 参加予約
幼稚園生・小学生+家族の
田植え体験

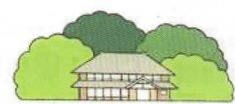


「ほたる観賞会」 自由見学
6月初旬 日程未定。ホテル
の発育状況調査により決定
ゲンジホテル



「そば打ち体験」
6月16日(日) 参加予約
2・8手打ちそば体験
初心者向けです

天王森泉公園のホームページ
<https://www.tennoumori.net>



天王森泉公園



TENNOUMORI OFFICIAL

明るい「くわくわ森」

森の雰囲気明るくなりました。60年～70年たったコナラやクヌギが、倒木や枯れて伐採されたためです。これからも木々の伐採は続くと思われ、今までと環境が変わり残念ですが、ドングリから芽を出した幼木を守り、若い木を育てていきます。



そしてこれからの季節は、木々の花や、林床に咲く野草が楽しみになります。

まずはキブシ・モミジイチゴ・シュンラン・イカリソウ・ヒトリシズカ・キンラン・ギンラン

木々の若葉と花々と、野鳥のさえずりを楽しみながら散策をお楽しみください。

保全管理
山本



キブシ



モミジイチゴ



イカリソウ



ヒトリシズカ



キンラン



ギンラン

田んぼで米作り、メンバー大募集！

天王森くわくわ森の前の田んぼで、米作りに一緒に汗を流しませんか？ 2024年も作業再開しました。

今年も、もち米と黒米（+あぜにて丹波黒豆も）を作ります。なんとといっても、売りは、公園内のワサビ田に流れる湧水を使っていること、完全無農薬！

公園の12月餅つき、3月ひなまつり、5月こどもの日などのイベントでの「餅つき」に使用します。

もちろん、収穫物はメンバーにもお裾分けしますよ。作業は、毎週土曜午前中（雨天は日曜）。

まずは、苗づくり。田んぼの荒起こし、代かきを経て、5月末に田植え（予定）。田植えや稲刈りは、地元保育園の園児・パパママたちも登場（カエルや虫もいっぱいいて大はしゃぎ）。

夏は、雑草取りや草刈りに追われます・・・。

さあ、米作りをしたい方、身体を持って余している方、土に触れたい方、自然が好きな方、・・・老若男女どなたでも。可能な日時、可能な作業でお気軽に。まずは、体験しに来て下さい（公園事務局へご連絡を）。では、田んぼでお待ちしています！

【↑田植え風景】

by 田んぼメンバー 水越



竹林の春



竹林の春一番？ あっ♥あれか?? 筍・竹の子・3月中旬からかわいい頭、覗かせ始めました。通年より1週間早いダッシュ！

オス竹か？メス竹か？・・・親竹にするか？迷う一瞬 4月の竹林は竹の子群生の時期、是非ご来園お待ちしております。

*オス竹？ *メス竹？ 見わけ方？・・・

by 大西

きのこ苑



弁天森のきのこ苑では春から夏への身支度作業に入りました。

山中に飛び回る野生生物・台湾リスの格好の天国・ほだ木を食い荒らし、ほぼ全滅状態！2～3月は収穫最盛期であるものが影を落とした。

今はネットを覆い防衛策講じています。

*フクロウがリスにとって天敵とのこと！フクロウよ来い・恋い？

by 大西

そば同好会



さくら蕎麦❀・お抹茶そば、香りをはこぶ蕎麦打ちが楽しい！ 6月には初心者体験が予定されます。

評判のそば粉で打つお蕎麦は、ご当地蕎麦を自から打てる。自前蕎麦で全国一周を果たします。乞うご期待！

by 大西

主な行事のご報告

■「節分豆まき」2月3日(土)

2月3日は節分です。天王森泉公園も毎年恒例の豆まきを行いました。「鬼は外～福は内～」と大声で豆まきを行い、来園されていた子供達が、鬼の看板に向かって元気よく豆まきを行い鬼は退散しました。

■「つるし雑展」2月18日(日)～3月16日(土)

泉区のつるし飾りグループ、「坂の台コスモスの会」と「中村サロンフレンド」様の方々が、心を込めて作成された作品を飾りました。今年は、7段飾りのお雛様も飾りました。今年も、沢山の方が感動されて写真や心の中に入れて帰られました。



天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎月第2・4火曜日（祝日は翌日）

年末・年始（12月29～1月3日）

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付